

直播特報（第2号）

令和5年6月1日
黒東地域農業技術者協議会

～直播の生育状況と今後の管理～

直播の生育状況(5月26日現在)

カルパー直播

平年に比べ苗立率が高く、苗立本数が多くなっています。また、生育は平年に比べてやや早く、分けつの発生も多くなっています。

表 直播コシヒカリ(カルパー点播)の生育状況

年度	播種日 (月日)	苗立本数 (本/m ²)	苗立率 (%)	播種深度 (mm)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (葉)
R5	4/24	102.3	87.9	13.4	20.3	149.9	3.8
R4	4/22	54.3	53.4	19.0	16.1	93.3	4.3
平年	4/27	69.2	68.0	7.1	18.4	104.2	3.6

鉄コーティング直播

平年に比べ苗立率が低く、苗立本数が少なくなっています。また、生育は平年並みで、分けつの発生は少なくなっています。

表 直播コシヒカリ(鉄コ点播)の生育状況

年度	播種日 (月日)	苗立本数 (本/m ²)	苗立率 (%)	播種深度 (mm)	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (葉)
R5	4/30	62.7	43.1	0	13.1	62.7	3.3
R4	4/25	63.3	43.2	0	18.0	63.3	3.1
平年	4/28	86.7	61.3	0.4	15.7	102.6	3.4

今後の栽培管理について

直播栽培では、急激に茎数が増加することから溝掘りを早めに行い、適期に中干しを開始しましょう。また、中干し後にも雑草がみられる場合は、雑草の種類や発生状況に応じて適切に除草剤を散布しましょう。

1. 溝掘りは、中干し前に確実に実施

- ・溝掘りは、迅速な入排水を行うとともに、ほ場の地耐力を確保するため、中干し前に必ず実施しましょう。(5mに1本)
- ・溝は水尻まで連結しましょう。

2. 中干しの実施

- ・1m間の茎数が100本程度になったら、中干しを開始しましょう。
- ・中干しは、土の表面にひび割れが入り長靴の跡がつく程度まで行い、極端に強く干さないようにしましょう(※強く干しすぎると極端に葉色が低下し、穂数が不足する恐れがあります)。
- ・中干し後は、幼穂形成期まで間断かん水を継続しましょう。

3. 「ケイ酸」と「カリ」を施用しましょう。

みな穂管内では、多くのほ場で「ケイ酸」や「カリ」が不足しています。

「エスアイ加里らくだ」を積極的に施用しましょう。

稲の活力を高め、稲体を硬く健全に保つことで倒伏を軽減する効果や、秋落ちを防止につながります。

【中干し】



4. 除草剤の散布

- ・ほ場に発生している雑草の種類に応じて適切な除草剤を選択しましょう。
- ・ノビエの葉齢を確認し、散布が遅れないようにしましょう。

(1) ノビエ中心の場合

除草剤名	散布量 (10aあたり)	使用時期	注意事項
トドメMF1キロ粒剤	1kg	稲3.5葉～ノビエ4葉期 収穫50日前まで	湛水して散布
トドメMF乳剤	200ml (希釈水量25～100ℓ)	播種後10日～ノビエ6葉期まで 収穫50日前まで	雑草茎葉散布 又は全面散布

(2) 広葉雑草のみの場合

除草剤名	散布量 (10aあたり)	使用時期	注意事項
バサグラン粒剤	3kg	稲3葉期～入水50日後 収穫60日前まで	落水又はごく浅く湛水して散布 2日以上晴天が続く日を選んで 散布
バサグラン液剤	500～700ml (希釈水量 70～100ℓ)	播種後35～50日 収穫50日前まで	

(3) ノビエと広葉雑草の場合

除草剤名	散布量 (10aあたり)	使用時期	注意事項
レプラスジャンボ	10パック (400g)	稲1葉期～ノビエ4葉期 収穫60日前まで	湛水して散布
フォローアップ 1キロ粒剤	1kg	稲3葉期～ノビエ5葉期 収穫60日前まで	湛水して散布
トドメバスマF液剤	1000ml (希釈水量100ℓ)	播種後10日～ノビエ6葉期まで 収穫50日前まで	落水状態で散布 展着剤は加用しない

※ 除草剤は使用時期、使用方法を守って散布してください。

5. 病害虫防除

- ・JAみな穂でカルパーコーティングした種籾には、ルーチンシードFSとヨーバルシードFSが処理されていますので、薬剤散布の必要はありません。
- ・種子塗抹や播種同時施薬でいもち対策（ルーチンシードFSなど）を行っていない場合、中干し終了後、ルーチン粒剤を散布し、葉いもちを予防しましょう。
- ・また、ニカメイチュウによる鞘枯れが見られたら防除しましょう。

対象病害虫	薬剤名	散布量 (10aあたり)	散布時期	注意点等
葉いもち (防除)	ルーチン 粒剤	1kg	6月18日頃	・散布時は5cm程度の湛水とし、5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水しない。 ・中干しが不十分な場合は、散布湛水期間の後、再度田干しを行ってください。
ニカメイチュウ	パダン 粉剤 DL	3～4kg	6月 中～下旬	・鞘枯れが見られたら、速やかに散布する。 ・落水して散布して下さい。

JAみな穂営農センター TEL 74-2440

新川農林振興センター農業普及課 TEL 52-0094

JAみな穂中央支店経済課 TEL 72-5379

JAみな穂西部支店経済課 TEL 72-1162

JAみな穂南部支店経済課 TEL 78-1167

JAみな穂あさひ支店経済課 TEL 83-3212